

## 平成20年度以降を見据えた事務局のあり方について

## 1 事務局の主な業務

## ＜会員の管理＞

- ・ 入会の受付、対応
- ・ 会員名簿の管理

## ＜メーリングリストの運営補助＞

- ・ メーリングリストの管理（登録・修正・削除）
- ・ 新規参加団体の紹介
- ・ メールマガジンの発行

## ＜幹事会＞

- ・ 幹事会メーリングリストの管理
- ・ 幹事会の開催準備

その他 資金管理(予定)、メーリングリストの活性化支援

## 2 今後の事務局のあり方

## ＜問題提議（岩永幹事）＞

千葉県庁が事務局をやめる場合を想定した議論が最重要課題だと思います。  
お金は払えない、しかし、ネットワークは必要なんて。。。  
結局、どこかの自治体に負担が集中するのです。  
ここはNPOの世界と全く同レベルですね。

## ■ 千葉県のスタンス

- ・ 17年度以降、3カ年は千葉県が事務局を担う。
- ・ 20年度以降の対応は、現時点では分からない。

## ■ 想定される論点

- ・ 幹事の役割強化??
- ・ 他主体との連携の可能性?? ※ 会員問題とリンクする

例 環境自治体会議－NPO法人環境政策研究所（交流から政策推進の流れの中で発足）